

# 業務効率の向上を目指すなら、まずはPDCAサイクルの確立を！

ベトナム人従業員の業務の進め方について、次のようなお悩みをお持ちではありませんか？

- 目標を立てることはできるが、曖昧で、数字などが明確になっていない。
- 目標を実現するために必要な実行計画をしっかりと立てられない。
- 計画を実行するものの、進捗をきちんと把握できていない。
- 結果に自己満足してしまい、改善点をみつけたり、次に必要なステップを考えたりすることがない。  
あるいは、改善の仕方がわからずには計画が途中で頓挫してしまう。

弊社は上記のようなお悩みを解決するために、ベトナム人スタッフを対象とした「PDCAサイクル実践研修」を企画しました。

ご存知のようにPDCAサイクルは、目標達成のためのプロセスを具体的な計画（Plan）に落とし込み、それを実行（Do）し、

結果を適切に検証（Check）しながら問題点があれば改善策を考えて次のステップへ活かす（Action）という、業務遂行の一連の仕組みです。

当研修では、実際にPDCAサイクルをどのように回していくのかを演習を交えながら具体的に学ぶことで、実践で活かせるようにしてまいります。

## PDCAサイクル実践研修（2日間）

★様々な演習を通じて、PDCAの実践力を高めよう★

### 時間・場所

ホーチミン ★ 2020年4月16日-17日（木、金）

- 時間： 8:30 ~ 16:30
- 場所： 165 Nam Ky Khoi Nghia Guest House  
165 Nam Ky Khoi Nghia, Ward 7, Dist. 3

ハノイ ★ 2020年4月13日-14日（月、火）

- 時間： 8:30 ~ 16:30
- 場所： 12F, Indochina Plaza Hanoi  
241 Xuan Thuy, Cau Giay Dist.

### 概要

【言語】 ベトナム語

【受講料】 4,600,000 VND/人  
(2回ランチ付き、VAT 除く)

※特別割引：1社2名以上申し込みの場合は  
5%OFF、5名以上の場合は10%OFF

【定員】 25名（定員になり次第、申込受付を終了致します。予めご了承下さい。）

【申込方法】 添付「Application form」にご記入の上、  
Eメール又はFAXにてお送り下さい。

### 講師

Ms. T.T.T.Thuy (トゥイ)

- CFVG (フランス・ベトナムセンター) のMBA（経営学修士）を修得。
- サプライチェーン計画管理、欧米企業・日系企業におけるトレーニング・従業員教育・改善活動など17年以上の経験。
- 得意領域： ソフトスキル、日系企業におけるビジネススキル。

### 研修の評価



2018年までの当研修の受講者数は656名と、多くの方にご利用いただき、高い評価を頂いております。

\*回答者数：627名

### 対象者

リーダー、スタッフの方

### 狙い

- PDCAサイクルの重要性を理解する。
- PDCAを日常業務の中で実践できるようにする。

### 内容

#### 第1章：PDCAとは

#### 第2章：PDCA実践のポイント

1. PLAN ~目標／目的を確認し、仕事の実行計画が立てられるようになろう～

- “目標”とは
- 実行計画立案のステップ
- ガントチャートの作り方 及びガントチャート作成演習 など

2. DO ~仕事をより効率的に実施するためのヒント～

- TO DO LISTの管理
- 優先順位のつけ方（重要度・緊急度）

3. CHECK ~検証なくして成果なし。作業の結果を測定・分析し、次の行動へと活かそう～

- なぜなぜ分析／特性要因図の活用 など

4. ACTION ~ 検証結果を活かして、目標達成のために必要な次のステップを考えよう～

- 目標の見直し/計画の変更
- 成功体験の共有化 など

#### 第3章：<演習> PDCAサイクルを活用しよう！

- PDCAサイクルの応用～CAPDoサイクルとは
- チームごとに、PDCAサイクルまたはCAPDoサイクルを用いて、それぞれの目的にあつた改善計画を立ててみよう！

#### 第4章：1ヶ月のアクションプランの作成

※内容は若干変更となることがあります。

### 受講者の声

- 研修を通じて、仕事を効果的に進めるためにPDCAサイクルを適用することが非常に重要だと分かった。（2017年開催時の受講者より）
- 研修を通じて、計画の詳細の展開の仕方や効果的な進め方を理解できたので、役立った。（2018年開催時の受講者より）

企業内研修をご希望等の場合は、下記に記載の連絡先まで直接お問い合わせ下さい。